

資料提供
平成26年10月3日
(公財)いしかわ女性基金
(担当:笠間)
直通 076-234-1112

平成26年度「いしかわ女性のチャレンジ賞」受賞者の決定及び表彰式について

(公財)いしかわ女性基金では、新たな分野や地域活動等において、主導的・先駆的な取り組みにチャレンジしている県内在住の個人や団体を表彰しており、今年度の受賞者については下記のとおり決定した。

1 被表彰者 (資料別添)

[個人 3件]

- ・儀谷^{ぎたに} 雅子^{まさこ} (株)スマイルラボ代表取締役)
- ・西中^{にしなか} 宏美^{ひろみ} (西中農園)
- ・水島^{みずしま} 栄美子^{えみこ} (NPO法人子育て支援はぐはぐそのままいいよ理事長)

[団体・グループ 3件]

- ・JAはくい女性部 (代表 宮崎^{みやざき} 禮子^{れいこ})
- ・鶴来商工会女性部 (代表 三納^{さんのう} 治子^{はるこ})
- ・能登町老人保健ビジター会 (代表 高木^{たかぎ} 米子^{よねこ})

2 表彰式

日時 : 平成26年10月7日(火) 13時30分～

場所 : 行政庁舎4階 特別会議室

表彰者 : (公財)いしかわ女性基金 会長 (石川県知事)

平成26年度 「いしかわ女性のチャレンジ賞」被表彰者

《個人 3件》

氏名(所属)	市町	活動内容
儀谷 雅子 (株)スマイルラボ 代表取締役	金沢市	各国で開催の万国博覧会日本政府館展示映像や地元企業紹介ビデオの制作など幅広い分野で企画・演出を手がけ、そのスキルを活かして企画制作会社を設立。同時に加入した石川県情報システム工業会での積極的な活動は、地域の中小ICT関連企業の連携や活性化に繋がるものとして、今後も大いに期待される。
西中 宏美 (西中農園)	能登町	果実や野菜の加工品開発にチャレンジし、乾燥野菜など新商品を次々に生み出す一方、農協理事や農業委員などの就任を通して、女性登用の気運を高め、農村女性の社会参画を支援する動きに繋げている。女性農業者の地域リーダーとして、また、活気ある地域づくりの推進役として、今後の活躍が大いに期待される。
水島 栄美子 NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ 理事長	金沢市	虐待などで子どもが犠牲になる社会を憂い、子育て支援には母親支援が必要との思いからNPO法人を設立。さらに、父親や祖父母世代を巻き込んだ、地域全体での子育て環境づくりに尽力。仕事をもつ母親も専業主婦の母親も、すべての女性がいきいきと子育てできる社会に向けた取組は、今後益々期待される分野であり、活躍が期待できる。

《団体・グループ 3件》

団体名(代表者)	市町	活動内容
JAはくい女性部 (代表 宮崎 禮子)	羽咋市	環境保全として、桜木の世話やクリーン運動への参加、マイ箸運動、また、福祉活動として、高齢者福祉施設・児童施設への慰問や寄付をするなど、社会貢献活動を実施。さらに、地産地消に繋がる食育指導やハトムギの活用など、近隣地域や女性の力を活かしながらチャレンジする活動は、地域発展に繋がるものとして期待される。
鶴来商工会女性部 (代表 三納 治子)	白山市	「塩糍漬け鳥の唐揚げ」の開発・販売や、こうじ丸やつる姫のキャラクターの考案により、各種イベントを通じて地域をPR。また来年に迫った北陸新幹線金沢開業を見据え、町の表玄関である北鉄鶴来駅前のロータリーに花壇を作るなどのきめ細かいおもてなし活動は、商店街の魅力向上や誘客促進に繋がるものとして期待される。
能登町老人保健ビジター会 (代表 高木 米子)	能登町	会員自らが台本を作り、役者に扮した認知症予防劇を地域のイベントで演じ、介護予防の知識を広めている。高齢化が進む能登町において、このボランティア活動への参加は、会員自身にとっての生きがい対策となり、地域住民にとっては認知症の予防意識の向上、さらには地域の活性化に繋がるものとして大いに期待される。